



平成29年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 第一化成株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 中野 淳文  
 コード番号 4 2 3 5 ( J A S D A Q )  
 問 合 せ 先 取締役法務・コンプライアンス室長  
 高山 裕史  
 電 話 番 号 0 4 2 - 6 4 4 - 6 5 1 6

国際会計基準（IFRS）の任意適用および  
 平成29年12月期連結業績予想についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成29年12月期末の決算から連結財務諸表及び連結計算書類について、従来の日本基準に替えて国際会計基準（以下、IFRS）を任意適用することを決議しましたので、お知らせします。

当社は、平成29年 2 月に持分法適用関連会社であったUltrafabrics社を買収いたしました。今後のグローバルな事業展開に備え、グループ全体で会計処理を統一し、強固な経営管理体制を整備するためIFRS適用を任意適用することとしました。

なお、平成29年 5 月12日に開示した平成29年 3 月期決算短信での通期業績予想数値は第53期事業年度が9か月決算であることに加えIFRS適用を前提とした数値となっております。しかしながら、移行前の第1四半期（平成29年 4 月から平成29年 6 月）および第2四半期（平成29年 4 月から平成29年 9 月）は現行の日本基準で作成されるため、参考情報としての平成29年12月期の日本基準での連結業績予想の概算値は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	日本基準 (A)	IFRS (B)	差異 (B-A)
売上高	7,900	7,900	—
営業利益	795	1,550	755
経常利益	445	1,200	755
親会社株主に帰属する 当期純利益	245	1,000	755

なお、2017年12月期末のIFRS任意適用に向けた開示スケジュールは、以下のとおりです。

決算期		開示資料	適用会計基準
2017年12月期	第1、2四半期	四半期決算短信、四半期報告書	日本基準
	期末	決算短信、連結計算書類、有価証券報告書	IFRS

以 上